



古賀市記者懇談会（11月）

令和元年11月29日（金）12時30分～

古賀市役所 応接室 A

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

① 古賀に恋しにこんね♡大作戦 デートコースマップ（KOGAKOIMAP）が完成【P1】
【古賀市役所】（問い合わせはコミュニティ推進課 山鹿＝092－942－1260）

古賀市と古賀市女性起業家サロン Koga-jo が「コガジョ実行委員会」を立ち上げ、古賀市のデートコースマップ（KOGAKOIMAP）を女性の視点で作りました。それを基に古賀市をめぐる魅力を知っていただき古賀市でご縁をつなぐお見合いバスツアーも開催します。

② 古賀竟成館高校との共同企画！農家直売！軽トラ市【P2】

【古賀市役所】（問い合わせは農林振興課 西村＝092－942－1120）

8年目を迎える軽トラ市、今回はこれまで参加してきた有志の農業者に加え古賀竟成館高校ボランティア部や新規就農者などによる実行委員会形式で企画。SNS 拡散キャンペーンや竟成館高校軽音部による軽トラミュージックフェス、インスタ映え漬物教室、ガラポン抽選会、新米による餅つき大会など催し物が盛りだくさんです。

③ 令和元年度 船原古墳講演会『ここまでわかった！船原古墳 1号土坑の中身！！』【P3】
【古賀市教育委員会】（問い合わせは文化課 甲斐＝092－940－2683）

船原古墳 1号土坑の全体像はどこまで把握されたのか？馬具研究の第一人者、桃崎祐輔 福岡大学教授が、船原古墳 1号土坑の最新の調査成果を基に馬装(ばそう)の復元を試みます。更には、金銅装(こんどうそう)雲(う)珠(ず)・辻(つじ)金具(かなぐ)にはめ込まれた鉛ガラスからわかった古代東アジアの交流についてご講演いただきます。

④ 「いのち輝くまち☆こが2019～市民が人権について考え、学びあう一日～」【P4】
【古賀市役所】（問い合わせは人権センター 淵上＝092－942－1128）

「人権尊重週間」の取組として、「いのち輝くまち☆こが2019～市民が人権について考え、学びあう一日～」を開催します。今年の全体テーマは「育む(はぐくむ)」、午前の部では、ジャーナリストとして活躍中である江川 紹子さんに「混迷の時代を生きる“命の重さ”」と題し講演いただきます。

⑤ フレックスタイム制の導入に向けた時差出勤の実施【P5】

【古賀市役所】（問い合わせは上下水道課 星野＝092－942－1118）

上下水道課では、今年の4月からフリーアドレスデスクを採用し職場環境を整えたところであり、次は待遇面において働き方改革を前進させるため、12月1日からの3ヶ月間、時差出勤を実施します。

◎ 《お知らせ》

① アビスパ福岡と「フレンドリータウンに関する協定書」締結【P6】

【古賀市役所】（問い合わせは経営企画課 吉田＝092-942-1346）

日時：12月11日（水）14時～

場所：古賀市役所 中会議室

②学校のプールで釣りをしよう！「ニジマス釣り体験教室」【P7】 11/25 投げ込み

【古賀西校区コミュニティ運営協議会】

（問い合わせは古賀西校区コミュニティ運営協議会 永延＝090-9573-5087）

日時：11月30日（土）10時～15時

場所：古賀西小学校（古賀市天神 7-4-1）

③「親子で学ぼう！楽しもう！古賀・福津スポーツフェスタ」【P8】 11/19 投げ込み

【古賀市教育委員会】（問い合わせは生涯学習推進課 中村＝092-942-1347）

日時：11月30日（土）13時～18時

場所：イオンモール福津 1階 ノースコート

④ルーマニアナショナルデーin福岡県の開催【P9】 11/19 投げ込み

【古賀市教育委員会】（問い合わせは生涯学習推進課 中村＝092-942-1347）

日時：11月30日（土）19時

場所：ぶどうの樹 マル・マーレ

⑤【官民連携】古賀市とニビシ醤油(株)はJR古賀駅東口周辺のまちづくりについて協力協定を締結しました！【P10～11】 11/8 投げ込み

【古賀市役所】（問い合わせは都市計画課古賀駅周辺開発室 福井＝092-942-1268）

■問い合わせ先

古賀市役所経営企画課 波多江、吉田＝092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

古賀に恋しにこんね♡大作戦 デートコースマップ (KOGA KOI MAP) が完成！！

福岡県男女共同参画センターのあすばるによる事業、「女性による元気な地域づくり応援講座事業」で古賀市と古賀市女性起業家サロン Koga-jo が「コガジョ実行委員会」を立ち上げました。自然豊かで便利で住みやすい！魅力がいっぱいのまち「古賀市」をもっと元気にしたい！という思いから古賀市を盛り上げたい女性を募集し塾生24名、実行委員会6名の合計30名の元気な女性で今年9月から来年1月までの全8回講座で活動。古賀市のデートコースマップ (KOGAKOIMAP) を女性の視点で作りました。それを基に古賀市をめぐる魅力を知っていただき、古賀市でご縁をつなぐお見合いバスツアーも開催します。

■実施目的

11月4日に発表したばかりの KOGA KOI MAP (コガコイマップ) !

ありきたりのガイドマップでは面白くない！と・・・意見を出し合い、市内のあちこちへ塾生みんなで取材へ行き協力して作ったデートコースマップです！！女性の視点が盛りだくさんで、今までにない古賀の魅力がわかりやすくいっぱい！年代問わず、デートに限らず、ご家族でもお友達同士でも楽しめるマップに仕上がっています。

塾生みんなで作った KOGAKOIMAP を基に、メインイベントとなる「お見合いバスツアー」を企画。古賀市の魅力的なスポットをめぐるっていただき、古賀市の魅力を知っていただくこと。独身男女がお見合いをしカップルが成立すると、後々古賀市の人口増加に繋がるのでないかと考えています。この日のスタッフは全員コガジョ塾生と実行委員！これから1ヶ月間で塾生みんなで企画を考え成功させます！私たちのがんばりを取り上げていただけるとうれしういで～す♪

【お見合いバスツアーについて】

■実施日時・スケジュール・場所

日時：12月22日(日) 10時30分～17時(古賀市役所集合)

(スケジュール)

10時30分古賀神社→11時古賀市歴史資料館(自己紹介ワークショップ)→

12時20分鬼王荘ランチ(古賀の伝統料理「鶏すき鍋」)→14時20分古賀S.A(下り線)→

15時お山の果樹園「TaniyamaCafe」(1対1トークタイム) マッチングシート記入、発表

17時古賀市役所解散

■主催・共催

主催：コガジョ塾実行委員会(古賀市起業家サロン Koga-jo・古賀市)

共催：福岡県男女共同参画センター「あすばる」

【問い合わせ先】

コガジョ塾実行委員会委員長 柴田 敬子

電話：090-5023-3436

古賀市役所 コミュニティ推進課男女共同参画係

担当：山鹿 電話：092-942-1260

古賀竟成館高校との共同企画！農家直売！軽トラ市

今年度で8年目を迎える古賀市の軽トラ市ですが、今回はこれまで参加してきた有志の農業者に加え古賀竟成館高校の生徒や新規就農者などによる実行委員会形式で企画内容を話し合ってきました。

若い年代から多くのアイデアが出され、SNS拡散キャンペーンや竟成館高校軽音部による軽トラミュージックフェス、インスタ映え漬物教室、ガラポン抽選会、新米による餅つき大会など催し物が盛りだくさんです。

■実施日時

イベント名：農家直売！軽トラ市

開催日時：12月15日(日) 10時～13時

開催場所：古賀市役所 正面玄関前駐車場

■目的・経営

古賀竟成館高校では、市内を中心にボランティア活動に積極的に参加していますが、今年から特に力を入れているのが、地域の活動等に企画検討の段階から参加し、高校生の視点からの意見を出して運営の支援をすることです。

軽トラ市は市内の農業者が、毎年“古賀の農産物の良さをたくさんの方に知ってもらいたい”という思いから開催をしてきましたが、さらに若い年代層など幅広く古賀市の農業に関心を持ってもらいたいことから、今回、古賀竟成館高校の生徒や新規就農者などにも実行委員会に参加してもらい企画の検討を行ってきました。

■イベント内容

- ・軽トラ約20台による農産物・加工品の直売
- ・地元の食材を使った飲食フードコート5店舗による軽食の販売
- ・古賀竟成館高校デザイン部・美術部によるポスター製作
- ・軽トラミュージックフェス（軽トラの荷台ステージにした軽音部によるライブ）
- ・SNS拡散キャンペーン（12月14日までに自身のSNSで軽トラ市をPRしてくれた人に当日出来立てポップコーンを進呈）
- ・ガラポン抽選会（軽トラ市でお買い物をしてくれた人にその場でガラポン抽選、農産物プレゼント）
- ・インスタ映え漬物教室（フルーティーで彩り豊かな漬物の作り方教室）

■主催（共催）

主 催：農家直売！軽トラ市実行委員会

（事業連携）：古賀竟成館高等学校デザイン部・美術部・軽音楽部など

【問い合わせ先】

古賀市役所 農林振興課農林振興係

担当：西村 電話：092-942-1120

令和元年度 船原古墳講演会

『ここまでわかった！船原古墳1号土坑の中身！！』

船原古墳1号土坑の全体像はどこまで把握されたのか？

馬具研究の第1人者、桃崎祐輔 福岡大学教授が、船原古墳1号土坑の最新の調査成果を基に 馬装の復元を試みます。更には、金銅装雲珠・辻金具にはめ込まれた鉛ガラスからわかった古代東アジアの交流について講演していただきます。

報告は、船原古墳1号土坑から出土した遺物とその埋納状況について解説します。

日 時：11月30日（土）14時～16時

場 所：リーパスプラザこが交流館 多目的ホール

申し込み：不要

参加費：入場無料

講演：「船原古墳1号土坑から出土した馬具と馬装復元の課題
ー鉛ガラス雲珠・辻金具と遣隋使の開始ー」

講師：福岡大学人文学部 桃崎祐輔 教授

主催：古賀市教育委員会

【問い合わせ先】

古賀市教育委員会 文化課文化財係 担当：甲斐

電話：092-940-2683

「いのち輝くまち☆こが2019」

「人権尊重週間」の取組として、「いのち輝くまち☆こが2019 ～市民が人権について考え、学びあう一日～」を開催します。

今年の全体テーマは「育む（はぐくむ）」。

午前の部では、ジャーナリストとして活躍中である江川 紹子さんに「混迷の時代を生きる“命の重さ”」と題し講演いただきます。

■日時など

日時：12月8日(日)10時開演（受付9時30分）

場所：リーパスプラザこが中央公民館他

■実施内容【別紙チラシ参照】

◇午前の部

10:00～

- ① 古賀東中学校の生徒によるステージ発表「笑顔が人をつなぐ」
- ② 古賀市内の児童・生徒による人権尊重作文の発表
- ③ 講演会 講師：江川 紹子さん
演題：「混迷の時代を生きる“命の重さ”」

◇午後の部

13:00～

○分科会 1

“育む” ～学校・保護者・地域が一体となった取組～：中央公民館 大ホール
古賀中学校、庄南区地域ボランティア、古賀東中学校 PTCA

○分科会 2

“育む” ～心を繋ぐ学校の取組～：交流館 多目的ホール
古賀西小学校、青柳小学校

○特別講座：中央公民館 大会議室

講演会 講師：谷口 研二さん（(公社)福岡県人権研究所事務長）
演題：「啓発ビデオで考える」

～今、人権について考えるポイントとは？～

◆「みんなの人権ひろば」：中央公民館 ホワイエ

人権尊重作品展示（ポスター、標語、作文、絵手紙展示）

◆15時閉会予定

【問い合わせ先】

古賀市役所 人権センター 人権教育・啓発係

担当：瀧上

電話：092-942-1128

フレックスタイム制の導入に向けた時差出勤の実施について

上下水道課では、今年の4月からフリーアドレスデスクを採用し職場環境を整えたところであり、次は待遇面において働き方改革を前進させるため、令和元年12月1日からの3ヶ月間、時差出勤を実施し本格的なフレックスタイム制の導入につなげたいと考えています。

本制度の活用により、育児や介護などに対して時間的余裕を生むとともに、通勤ラッシュを避けたり、余暇を楽しんだりすることで、ワークライフバランスの改善、あるいは職員のマネジメント力や生産性の向上につながることを期待しています。

■実施スケジュール

- ・令和元年12月1日から令和2年2月29日まで（3ヶ月）

■実施内容

- ・コアタイムを午前10時から午後3時としたうえで、8つの勤務時間帯から翌週1週間の組別を選択できる時差出勤を導入します。

■期待される効果

- ・育児・介護・通院などに時間的余裕が生まれる
- ・通勤ラッシュを避けることができる（妊娠期などは特に効果的）
- ・地域活動やボランティア、習い事に従事しやすい
- ・余暇を楽しむことができる

■導入の経緯

- ・上下水道課は子育て世代の職員が多く、育児はもとより介護などに時間的余裕を持ちながら仕事と家庭の両立を促すものです。この10月には、上下水道課の職員が1時間交代で上下水道コンシェルジュとなり、窓口にいらっしゃるお客さまの用件ならびに来庁者数のデータを取ったことで、市民サービスに支障がないよう時差出勤を導入し、業務効率も上げることが可能と判断しました。

■今後の展望

- ・時差出勤の課題を洗い出した上で、清算期間を延長したフレックス制度を本格実施したい。

■事例

- ・時差出勤（東京都の時差 Biz）、フレックス制度（宇部市、豊田市、寝屋川市、横浜市など）

【問い合わせ先】

古賀市役所 上下水道課 担当：星野
電話：092-942-1118

アビスパ福岡と「フレンドリータウンに関する協定書」締結

古賀市とアビスパ福岡は「フレンドリータウンに関する協定書」を締結することとなり、調印式を実施します。

■調印式

日時：12月11日（水）14時から

場所：古賀市役所 中会議室（第2庁舎2階）

出席者：アビスパ福岡株式会社 代表取締役社長 川森 敬史 様

古賀市長 田辺 一城

副市長 横田 昌宏

教育長 長谷川 清孝

内容：協定書署名、写真撮影 など

■「フレンドリータウン」とは

古賀市が推進する「地域活性化とスポーツ文化の振興」並びに、アビスパ福岡の基本理念である「地域に根ざしたスポーツクラブ」および「地域に生活する人々とともにスポーツを通じて子どもたちに夢と感動を、地域に誇りと活力を与える」ことを実現するため、相互に協力し、友好関係を保持することを目的としています。

古賀市は県内で9番目の締結となります。

【問い合わせ先】

アビスパ福岡株式会社 事業推進部 担当：原田

電話：092-674-3020

古賀市役所 経営企画課 広報秘書係 担当：吉田

電話：092-942-1346

学校のプールで釣りをしよう！「ニジマス釣り体験教室」

学校のプールを使って、魚釣りの体験を行う「西っ子アンビシャス広場秋の陣『ニジマス釣り体験教室』」が古賀西小学校で開催されます。

海や川に囲まれた校区にしながら、魚釣りの経験に乏しい子どもたち、そして保護者に釣りを体験してもらうとともに、釣った魚を食べることで、生きものの命の大切さを感じてもらいます。

■西っ子アンビシャス広場秋の陣 第4回「ニジマス釣り体験教室」

日時：11月30日（土）10時～15時（10時開会式）

場所：古賀西小学校（古賀市天神7丁目4-1）

対象：校区在住の小学生親子263人（小学生127人、保護者等136人：過去最高）

※募集は終了しています。

■実施内容

○釣りのやり方とマナーの説明

餌の付け方、釣り方などを指導すると共に、釣りをする際の危険なことなど、釣りのマナーを学びます。

○ニジマス釣り体験

当日朝、山口から運ばれてきたニジマス600匹を学校のプールに放し、親子で釣りをを行います。各組20人の参加者が、30分交代で釣りを楽しみ、指導には釣りのプロである日本釣振興会福岡支部のメンバーが当たります。1人2匹まで釣ることができ、1匹も釣れなかった人には、別途1匹プレゼントします。

○ニジマス加工

ニジマスは、古賀西校区コミュニティ運営協議会のメンバーにより、鱗取り・内臓取りが行われます。普段見たことがない解体の風景に、子どもたちも興味津々で見学します。

○ニジマスバーベキュー

希望する参加者は、その場でニジマスをバーベキューにして食べることができます。自分たちが釣った魚は格別のおいしさのようで、過去の参加者からは「魚が嫌いな子なのに今日はペロリと食べた」といった声も聞かれました。

■主催 古賀西校区コミュニティ運営協議会、古賀西校区アンビシャス広場実行委員会

■協賛 日本釣振興会 福岡支部

■協力 釣研FG 株式会社釣研、古賀西小学校

【問い合わせ先】

古賀西校区コミュニティ運営協議会 担当：永延
電話：090-9573-5087

「親子で学ぼう！楽しもう！古賀・福津スポーツフェスタ」を開催

いよいよ来年に迫った東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、大人も子どももみんなですポーツに親しむイベントです。

■日時・場所

11月30日(土) 13時～18時

イオンモール福津 1F ノースコート

■実施内容

2004年アテネ・2008年北京オリンピック柔道女子63kg級金メダリストの谷本歩実さんのトークショー (近藤亜美さんのトークショーを予定していましたが、グランドスラム・大阪大会での負傷のため変更となっています)

県内在住ルーマニア出身の講師によるルーマニア講座 (ルーマニア料理試食あり)
ラグビーのパス体験やゴルフのロングパット、パラリンピック競技用車イス体験
キャンプで滞在中のルーマニア柔道選手団もイベントに飛び入り参加するかも？

■主催

古賀市・福津市東京2020オリンピック推進協議会

【問い合わせ先】

古賀市教育委員会 生涯学習推進課

スポーツ振興係 担当：中村、吉永、渡辺

電話：092-942-1347

ルーマニア・ナショナルデー in 福岡県の開催について

古賀市・福津市はルーマニアのホストタウンであり、ルーマニア柔道チームと東京 2020 オリンピック事前キャンプ実施に係る基本合意書を締結しています。福津市・古賀市とルーマニアの関係を深めるとともに、スポーツ・文化を通して市民間交流を深めるため、統一記念日を祝うナショナルデー・レセプションを福津市で開催します。

■実施日時・場所

11月30日(土) 19時から

ぶどうの樹 マル・マーレ (福津市西福間 4-10-10)

■実施内容

キャンプで滞在中のルーマニア柔道ナショナルチームの選手と両市市民ボランティアがルーマニアの統一を共に祝いし、ゲームや踊りをまじえながら交流を深めます。

なおナショナルデーにはタティアナ・ヨシペル駐日ルーマニア大使、ルーマニア柔道連盟のフロリン・ベルチェアン副会長をはじめ、県内在住ルーマニア出身者もお招きします。

■主催

古賀市・福津市東京 2020 オリンピック推進協議会

【問い合わせ先】

古賀市教育委員会 生涯学習推進課

スポーツ振興係 担当：中村、吉永、渡辺

電話：092-942-1347

【官民連携】古賀市×ニビシ醤油（株）

古賀市とニビシ醤油（株）はJR古賀駅東口
周辺のまちづくりについて協力協定を締結
しました！



令和元年11月14日、古賀市役所にて、古賀市とニビシ醤油株式会社は、「古賀市によるJR古賀駅東口周辺地区におけるまちづくりの検討に関する協力協定」を締結しましたのでお知らせします。（概要及び協定内容については別紙のとおり）

また、本締結式において、JR古賀駅東口周辺における開発構想を発表させていただきました。開発構想の詳細は、古賀市HPにてご覧ください。

（HP コチラ⇒ <https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/toshikeikaku/053.php>）



▲写真左より 田辺一城 古賀市長、末松繁雄 ニビシ醤油（株）代表取締役社長

【問い合わせ先】

古賀市役所 都市計画課 古賀駅周辺開発室 開発推進係
担当：福井
電話：092-942-1268

「古賀市によるJR古賀駅東口周辺地区におけるまちづくりの検討に関する協力協定」の概要

古賀市では、上位計画である第4次古賀市総合振興計画及び古賀市都市計画マスタープランにおいて、JR駅を中心とした拠点整備を進め、魅力的で利便性の高い市街地の形成をめざすこととしています。

古賀市が平成27年に策定したJR古賀駅東口周辺土地利用構想において、東口駅前地区を重点地区と位置づけ、効果的な面的整備を検討していくこととし、平成28年からJR古賀駅東口周辺の事業化検討を実施しております。さらに、平成29年6月に独立行政法人都市再生機構と「古賀市古賀駅周辺におけるまちづくりに関する基本協定」を締結し、協働してまちづくりの推進を図ることとしています。具体的には、JR古賀駅周辺を「中心拠点」として位置づけ、都市的な賑わいと活力ある中心市街地の形成を図っていくため、アクセス道路や駅前広場の整備などによりその機能の向上を図るとともに、古賀市の玄関口として魅力あるまちづくりを検討していくこととしています。

また、今年8月には、国土交通省が提唱する「ウォークアブル推進都市」の趣旨に賛同し、JR古賀駅東口周辺地区を対象地区とし、国と共により良いまちづくりのための政策づくりに参加することとしています。

古賀市では、これらのことを実現していくために、JR古賀駅東口に大規模な工場用地を持ち、今年で開業してから創業100周年を迎えるニビシ醤油(株)と連携・協力しながらまちづくりを推進していくこととしました。

本協定は、古賀市とニビシ醤油株式会社が、JR古賀駅東口周辺におけるまちづくりについて連携・協力を図り、古賀市が推進するまちづくりへの協力関係を確認するための協定です。

本協定の「目的」、「実施内容」及び「連携・協力事項」については、以下のとおりです。

(目的)

本協定は、古賀市(以下「甲」という。)が目指すまちづくりの方針(都市的な賑わいと活力のある中心市街地の形成)の実現に向け、相互に連携・協力を図り、古賀市の玄関口として居心地が良く歩きたくなるまちなかの空間形成に資するまちづくりを検討し、駅東周辺地区の価値や魅力を高め、円滑で速やかなまちづくりの推進を図ることを目的とする。

(実施内容)

甲とニビシ醤油(株)(以下「乙」という。)は、甲の上位計画を踏まえ、次の各号の項目について、協議を進めていくものとする。

- 一 本件対象区域の用途地域や都市計画道路等、都市計画決定に関する事項
- 二 本件対象区域のまちなみ・景観に関する事項
- 三 本件対象区域における開発手法に関する事項
- 四 本件対象区域における整備スケジュールに関する事項

(連携・協力事項)

甲乙は、本目的を達成するため、次の各号に掲げる項目について相互に連携・協力を図るものとする。この場合において、具体的な取り組み内容については、別途協議の上、定めるものとする。

- 一 駅東周辺地区における関連施設を含めた土地利用の方策等に関する検討
- 二 駅東周辺地区における関連施設を含めた土地利用に関する情報共有
- 三 その他甲乙協議により必要と認める事項